

第256回 教育研究評議会議事要録

日 時 令和8年1月27日（火）15時00分～15時55分

場 所 甲府キャンパス大学本部棟第1会議室

出席者

（評議員）中村学長、黒澤・奥田・茅・高見・市川・木内・小林 各理事
塙・幸田 各副学長、長谷川・中山・岸上 各学域長、服部附属図書館長
清水・木島・宇賀・小林・郷・武井・大山・川村・飯山 各教授
（列席者）東海林・井上・小谷 各学長補佐、小俣・數野 各監事
志村・石原 各副理事、雨宮・齊藤・斎藤・赤石・加勢・望月・京嶌 各部長
深澤特命参事、永倉・植村・千野・藤田・大坂・笹原・大森・伊藤 各課長

議事要録確認

第255回教育研究評議会（R7.12.24開催）議事要録を確認した。

報告事項

- 1 学部卒業生及び大学院修了生を対象とした追跡調査（令和7年度）について
奥田理事から、資料1により、卒業・修了後、3年間を経過した卒業生・修了生の現況や教育の成果を把握・検証することを目的として、令和3年度の卒業・修了生を対象に実施した標記追跡調査の結果について報告があった。
- 2 令和9年度（令和8年度実施）入学試験実施日程等について
奥田理事から、資料2により、大学入試本部会議において、令和8年度に実施する令和9年度入学者選抜試験の実施日程等を決定したことについて報告があった。
- 3 令和7年度（令和6年度実施）入学試験における出題ミスについて
奥田理事から、資料3により、標記出題ミスの概要及び再発防止策について報告があった。
- 4 学生の懲戒について
奥田理事から、資料4により、不適切行為のあった学生に対し、当該学部教授会、全学学生委員会にて審議し、退学処分を行ったことについて報告があった。
- 5 学長補佐会からの提言について
黒澤理事から、資料5により、学長補佐会から学長に対し行われた、本学が目指すべき姿やその実現の方策に関する提言の概要について報告があった。
- 6 教員の採用報告について
高見理事から、資料6により、教員の採用（2名）を行ったことについて報告があった。
- 7 令和8年度概算要求（運営費交付金及び施設整備費補助金）の状況について
市川理事及び斎藤財務部長から、資料7により、令和8年度概算要求を行っていた運営費交付金及び施設整備費補助金に係る文部科学省からの予算内示概要について報告があった。

8 その他

・学内で発生したフィッシングメールについて

高見理事から、資料 8 により、学内で発生したフィッシングメール事案について、現時点で判明している状況及び対応状況について報告があった。併せて、情報セキュリティ研修会（e ラーニング）を実施しているため、積極的に受講していただきたい旨の依頼があった。

なお、中村学長から、各学域等においても教授会等で研修を周知し、受講するよう促していただきたい旨の発言があった。

審議事項

1 学生の懲戒に関する規程等の一部改正（案）について

奥田理事から、資料 9 により、懲戒処分の決定と同様に学部間での相違が生じないように、無期停学の解除手続きについても各学部等から学生委員会に付託することを加えるため、標記規程を一部改正する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

2 J-PEAKS の研究プロジェクト（Y-PEAKS）の公募（案）について

茅理事から、資料 10 により、本学の J-PEAKS（地域中核・特色ある研究大学強化促進事業）の「事業目的 2：大学全体の研究力の向上・研究環境整備」に対応する取組として、2つのプロジェクトを実施する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 オープンアクセスポリシーの制定（案）について

茅理事から、資料 11 により、2025 年度以降に公募される競争的研究費（科研費など）で得られた論文・研究データは学術雑誌掲載後に即時オープンアクセスで公開することが義務化されたことを受け、標記ポリシーを整備する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 学内研究プロジェクトの採択（案）について

茅理事から、資料 12（回収資料）により、標記プロジェクト（1 件）を採択する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

5 医学部医学科の入学定員暫定増に伴う学則の一部改正及び中期計画の変更（案）について

黒澤理事から、資料 13 により、医学部医学科の入学定員の令和 8 年度分に係る増員計画（105→125 名）が文部科学省から認可されたことに伴い、学則の一部改正及び中期計画の変更手続きを行う旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

6 令和 7 年度自己点検・評価に向けた実施方法等の見直し（案）について

黒澤理事から、資料 14 により、「第 4 期中期目標期間における自己点検・評価基本方針」等に基づく、各学域等における令和 7 年度計画に対する自己点検・評価及び令和 8 年度以降の計画見直しの実施に向け、「令和 7 年度自己点検・評価実施方法等」の原案を作成した旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

7 やまなし地域共創推進機構等の設置（案）について

黒澤理事から、資料 15 により、地方創生を統括的に推進する「やまなし地域共創推進機構」を新設し、同機構の下部組織として、地域人材養成センターを発展的に改組・改称した「地域未来人材育成センター」及び地域連携推進の窓口となる「地域イノベーション創生センター」を設置すること、及びこれに伴い関係規則を一部改正等する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

8 令和 7 年度学内補正予算（三次）編成（案）について

市川理事から、資料 16 により、文部科学省令和 7 年度補正予算において本学に措置された物価・人件費の上昇等への対応財源に関して、学内補正予算（三次）を編成する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

9 令和 8 年度学内予算編成方針（案）について

市川理事及び斎藤財務部長から、資料 17 により、令和 8 年度学内当初予算を編成するにあたり、方針を定める旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

10 施設整備等に係る要求事業の選定（案）等について

市川理事から、資料 18 により、令和 9 年度概算要求事業及び令和 8 年度営繕事業等の対象事業を各学域等から募集し、緊急度、老朽度、文部科学省の方針等の評価基準に基づき要求事業候補を選定したこと及び要求順位については学長一任としたい旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

11 大学管理スペースの使用許可（案）について

市川理事から、資料 19 により、標記使用許可（35 件）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

※ 次回は、令和 8 年 2 月 24 日（火）15 時 00 分から開催することを確認した。